

第11回待兼山会議

国際公共政策コンファレンス

Beyond 2030

- 集う知 拓く未来 -

本会議テーマ

ポストSDGs社会を見据えた
国際的な問題の分析とその解決策

待兼山会議とは

待兼山会議は、国際問題や社会課題をテーマに、高校生が研究成果を発表する「学会形式」の発表会です。

大学教員によるフィードバックや、学内外の講師による特別講演も行われます。

開催日

2026

3.26^[Thu]-3.27^[Fri]

開催場所

大阪大学
豊中キャンパス
or
オンライン会場

対象

高校生

高専1-3年生
(2026年3月時点)

参加費

無料

第10回待兼山会議の様子



▶ 詳細・申込は裏面へ

主催

大阪大学大学院
国際公共政策研究科



大阪大学
THE UNIVERSITY OF OSAKA



プログラム

Day 1	開会式	分科会	審査		
Day 2	全体会	特別講演	審査	閉会式	懇親会

初日には、研究テーマ別に設けられた分科会にてパネル発表を実施します。
2日目は、各分科会から選抜された優秀発表者による全体会発表を行います。
なお、特別講演の登壇者情報につきましては、公式ホームページをご参照ください。

審査員紹介



参加者へ向けて—

地球温暖化、紛争解決、戦争回避、格差拡大、貧困の深刻化、感染症の拡散、今まで誰も解決できなかった問題が山積みです。若い人に是非解いてほしい。そのために心を整え力をつけてください。

大阪大学大学院国際公共政策研究科
ESGインテグレーション研究教育センター
特任教授

※当日は松繁先生をはじめ、
数多くの先生方に審査をご担当いただきます。

松繁 寿和 先生

-お申し込みについて-

本イベントへの参加には**事前課題**の提出が必須となります。余裕をもって申し込みをお済ませください。
詳しくは待兼山会議HPをご確認ください。



待兼山会議HP

応募締切

2026年
1月7日

【表彰・参加証等】

参加者には本研究科より参加証明書を発行するほか、全体の中から優秀な発表を表彰します。

